



平成 18 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 18 年 1 月 31 日

上場会社名 日本電気硝子株式会社

(URL <http://www.neg.co.jp/>)

代表者 代表取締役 社長 井筒 雄三

問合せ先責任者 取締役常務執行役員 阿閉 正美

コード番号：5214（東証・大証第 1 部）

本店所在都道府県：滋賀県

TEL：(077) 537 - 1700

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 詳細については、添付資料 8 ページをご参照下さい。
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成 18 年 3 月期第 3 四半期の財務・業績概況（平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 12 月 31 日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18 年 3 月期第 3 四半期	219,250	7.3	39,921	8.3	36,290	4.7	19,518	297.4
17 年 3 月期第 3 四半期	236,442	8.9	36,877	27.1	34,675	44.3	4,912	37.5
(参考)17 年 3 月期	310,198		51,108		49,236		11,954	

	1 株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
18 年 3 月期第 3 四半期	61	19	-	-
17 年 3 月期第 3 四半期	30	79	-	-
(参考)17 年 3 月期	36	97	-	-

(注) 当社は、平成 17 年 3 月 10 日付をもって普通株式 1 株につき 2 株の割合で株式分割を実施しました。株式分割が平成 17 年 3 月期期首に行われたと仮定した場合の平成 17 年 3 月期第 3 四半期の 1 株当たり四半期純利益は、15.40 円です。
 売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しています。

【経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等】

当第 3 四半期（平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 12 月 31 日）の売上高は 219,250 百万円と前年同期に比べ 7.3% 減少しました。

情報・通信関連部門の売上高は、172,420 百万円（前年同期比 8.3% 減）となりました。当社は、表示デバイス分野におけるブラウン管（CRT）から薄型パネルディスプレイ（FPD）への市場構造の変化に対応するべく、CRT 用ガラスから FPD 用ガラスへと事業構造の転換を進めてきています。この結果、FPD 用ガラスを中心に NON-CRT 用ガラスの売上が前年同期比 46.3% 増と伸長したものの、CRT 用ガラスの売上は日・米・欧市場の縮小と当社グループの生産能力の整理縮小や市場価格の低下などにより前年同期比 50.9% 減と大きく減少しました。

その他ガラス部門の売上高は、45,752 百万円（同 3.4% 減）となりました。ガラスファイバの売上は、自動車部品向けを中心に好調な出荷が続いたため在庫が品薄になり、在庫出荷が減少した結果、前年同期比 0.8% 減と僅かながら減少しました。建築・耐熱・照明薬事用その他の売上は、建築用ガラスや照明用ガラスの販売が振るわず、同 5.0% 減と低調でした。

損益面では、CRT 用ガラスの生産調整や価格低下、原材料価格の上昇、たな卸資産評価損の増加などの圧迫要因があったものの、FPD 用ガラスの販売増に加えて生産性改善や費用削減など内部努力の効果が寄与し、経常利益は 36,290 百万円（同 4.7% 増）となりました。また、固定資産の減損損失など 187 億円余の特別損失が発生したものの、第 3 四半期までの段階では前年同期に比べて特別損失額が大きく縮小し、当第 3 四半期純利益は 19,518 百万円（同 297.4% 増）と大きく好転しました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第3四半期	515,704	244,783	47.5	767.44
17年3月期第3四半期	506,150	213,695	42.2	1,339.52
(参考)17年3月期	495,567	217,588	43.9	681.50

(注) 当社は、平成17年3月10日付をもって普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しました。株式分割が平成17年3月期期首に行われたと仮定した場合の平成17年3月期第3四半期の1株当たり株主資本は、669.76円です。

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第3四半期	59,098	34,729	27,106	97,605
17年3月期第3四半期	46,121	43,965	10,585	81,661
(参考)17年3月期	71,844	52,918	9,603	97,901

【財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等】

当第3四半期（平成17年4月1日～平成17年12月31日）の営業活動によって得られたキャッシュフローは、59,098百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益、支出を伴わない非資金項目である減価償却費並びに固定資産減損損失によるもので、税金等調整前四半期純利益が大きく好転したことなどにより前年同期と比べ12,977百万円増加しました。

投資活動に使用したキャッシュフローは、34,729百万円となりました。これは主に、FPD用ガラスの生産能力の増強を中心とする固定資産の取得によるもので、投資及び支払時期の関係から前年同期と比べ9,236百万円減少しました。

財務活動に使用したキャッシュフローは、27,106百万円となりました。これは主に普通社債の償還および長期借入金の返済によるもので、第三次有利子負債削減3ヵ年計画の一環として普通社債200億円を償還したことなどにより前年同期と比べ16,521百万円増加しました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第3四半期末残高は、前期末より295百万円減少し、97,605百万円となりました。

(参考) 四半期個別経営成績等の概況（平成17年4月1日～平成17年12月31日）

(1) 経営成績（個別）の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期） 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第3四半期	173,663	3.3	39,808	36.1	42,480	27.9	19,298	-
17年3月期第3四半期	168,040	3.7	29,253	21.7	33,205	44.2	4,184	-
(参考)17年3月期	223,461		38,759		43,124		3,007	

(2) 財政状態（個別）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第3四半期	411,482	189,596	46.1	594.42
17年3月期第3四半期	401,931	163,160	40.6	1,022.75
(参考)17年3月期	400,812	170,634	42.6	534.48

(注) 当社は、平成17年3月10日付をもって普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しました。株式分割が平成17年3月期期首に行われたと仮定した場合の平成17年3月期第3四半期の1株当たり株主資本は、511.38円です。

3. 平成 18 年 3 月期の連結業績予想（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	295,000	49,000	9,000

（参考）1 株当たり予想当期純利益（通期） 28.22 円

【業績予想に関する定性的情報等】

期末にかけましては、引き続き F P D 関連市場の拡大が見込まれるものの、製品や原油価格の動向など不透明な状況にあります。また、C R T 用ガラス事業は、依然として厳しい事業環境が続くものと予測されます。

平成 18 年 3 月期業績予想につきましては、売上高は C R T 用ガラス事業の縮小整理などにより前期比約 5 % 減の 2,950 億円、経常利益は F P D 用ガラス事業拡充の寄与などにより 490 億円、当期純利益は英国 C R T 用ガラス製造子会社の整理並びに当社退職金制度の改訂に伴う特別損失の発生を織り込み 90 億円を見込んでおります。

なお、当社単独の業績も概ね同様の状況にありますが、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 17 年 10 月 28 日に公表した個別業績予想を下記のとおり修正いたします。

（参考）平成 18 年 3 月期の個別業績予想（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1 株当たり年間配当	
				期 末	
	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭
通 期	230,000	57,000	17,000	4.00	8.00

以 上

（業績予想に関する留意事項）

本資料に記載されている業績予想は、当社が現時点で合理的と判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、リスクや不確定要素を含んだものです。

実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これら業績予想と大きく異なる結果となりうることをご承知おき下さい。実際の業績に影響を与える要素としては、日本、欧米及びアジアを中心とした当社の主要市場における経済情勢及び貿易規制などの各種規制、主要市場における製品需給の急激な変動、資本市場での相場の大幅な変動、ドル、ユーロなど対円為替相場や金利の大幅な変動などの金融情勢、急激な技術変化などが含まれますが、これ以外にもさまざまな要素がありえます。

4. (要約)連結財務諸表等

(1) 連結貸借対照表

(単位 百万円)

期 別 科 目	当第3四半期 (17.12.31現在)		前 期 (17.3.31現在)		増 減		前第3四半期 (16.12.31現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	比率	金 額	構成比
(資産の部)		%		%		%		%
・流動資産								
1. 現金及び預金	97,606		97,957		351		81,661	
2. 受取手形及び売掛金	76,389		76,163		226		85,674	
3. たな卸資産	45,192		46,290		1,098		47,974	
4. その他	12,775		13,386		611		18,407	
流動資産合計	231,964	45.0	233,798	47.2	1,834	0.8	233,718	46.2
・固定資産								
1. 有形固定資産	247,308		228,217		19,091		238,936	
2. 無形固定資産	1,494		1,612		118		2,380	
3. 投資その他の資産	34,937		31,938		2,999		31,114	
固定資産合計	283,739	55.0	261,768	52.8	21,971	8.4	272,431	53.8
資産合計	515,704	100.0	495,567	100.0	20,137	4.1	506,150	100.0

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

(単位 百万円)

期 別 科 目	当第3四半期 (17.12.31現在)		前 期 (17.3.31現在)		増 減		前第3四半期 (16.12.31現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	比率	金 額	構成比
(負 債 の 部)		%		%		%		%
. 流動負債								
1. 支払手形及び買掛金	43,872		42,648		1,224		48,206	
2. 短期借入金	78,632		76,258		2,374		74,970	
3. 社債(1年以内償還)	-		20,000		20,000		20,000	
4. その他	46,196		26,460		19,736		30,382	
流動負債合計	168,700	32.7	165,366	33.4	3,334	2.0	173,558	34.3
. 固定負債								
1. 社債	40,000		40,000		-		40,000	
2. 長期借入金	11,785		19,065		7,280		20,385	
3. 退職給付引当金	10,419		9,925		494		9,931	
4. 役員退職慰労引当金	370		431		61		429	
5. 特別修繕引当金	10,403		14,494		4,091		15,561	
6. その他	11,779		13,360		1,581		16,369	
固定負債合計	84,759	16.4	97,277	19.6	12,518	12.9	102,676	20.3
負 債 合 計	253,460	49.1	262,644	53.0	9,184	3.5	276,235	54.6
(少数株主持分)								
少数株主持分	17,461	3.4	15,334	3.1	2,127	13.9	16,219	3.2
(資 本 の 部)								
. 資本金	18,385	3.6	18,385	3.7	-	-	18,385	3.6
. 資本剰余金	20,122	3.9	20,120	4.1	2	0.0	20,118	4.0
. 利益剰余金	201,832	39.1	181,889	36.7	19,943	11.0	175,541	34.7
. その他有価証券評価差額金	6,413	1.3	4,077	0.8	2,336	57.3	3,775	0.7
. 為替換算調整勘定	1,397	0.3	6,483	1.3	5,086	78.5	3,746	0.7
. 自己株式	574	0.1	401	0.1	173	43.1	378	0.1
資 本 合 計	244,783	47.5	217,588	43.9	27,195	12.5	213,695	42.2
負債、少数株主持分 及び資本合計	515,704	100.0	495,567	100.0	20,137	4.1	506,150	100.0

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

(2) 連結損益計算書

(単位 百万円)

科 目	当第3四半期 (17/4~17/12)		前第3四半期 (16/4~16/12)		増 減		前 期 (16/4~17/3)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	比率	金 額	百分比
. 売上高	219,250	100.0	236,442	100.0	17,192	7.3	310,198	100.0
. 売上原価	155,933	71.1	171,318	72.5	15,385	9.0	222,259	71.6
売上総利益	63,316	28.9	65,124	27.5	1,808	2.8	87,938	28.4
. 販売費及び一般管理費	23,394	10.7	28,246	11.9	4,852	17.2	36,829	11.9
営業利益	39,921	18.2	36,877	15.6	3,044	8.3	51,108	16.5
. 営業外収益	2,200	1.0	2,383	1.0	183	7.7	4,419	1.4
. 営業外費用	5,831	2.6	4,584	1.9	1,247	27.2	6,291	2.0
経常利益	36,290	16.6	34,675	14.7	1,615	4.7	49,236	15.9
. 特別利益	4,992	2.3	3,800	1.6	1,192	31.4	7,054	2.2
. 特別損失	18,777	8.6	37,088	15.7	18,311	49.4	42,912	13.8
税金等調整前四半期(当期)純利益	22,505	10.3	1,388	0.6	21,117	1521.4	13,379	4.3
法人税、住民税及び事業税	3,647	1.7	3,993	1.7	7,640	191.3	590	0.2
少数株主利益(少数株主損失)	660	0.3	469	0.2	1,129	240.7	834	0.2
四半期(当期)純利益	19,518	8.9	4,912	2.1	14,606	297.4	11,954	3.9

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

(3) 連結キャッシュ・フロー - 計算書

(単位 百万円)

科 目	期 別		
	当第3四半期 (17/4~17/12)	前第3四半期 (16/4~16/12)	前 期 (16/4~17/3)
.営業活動によるキャッシュ・フロー -			
1. 税金等調整前四半期(当期)純利益	22,505	1,388	13,379
2. 減価償却費	21,257	22,656	30,344
3. 減損損失	11,319	283	725
4. 売上債権の増加額()又は減少額	2,469	1,629	6,136
5. たな卸資産の減少額	2,640	5,519	6,509
6. 仕入債務の増加額	998	6,817	1,617
7. その他	2,093	11,084	13,133
営業活動によるキャッシュ・フロー -	59,098	46,121	71,844
.投資活動によるキャッシュ・フロー -			
1. 定期預金の純増加額	114	1,099	1,400
2. 有価証券の増加額()又は減少額	711	1	1,965
3. 固定資産の取得による支出	35,928	45,491	57,782
4. その他	2,023	2,627	4,299
投資活動によるキャッシュ・フロー -	34,729	43,965	52,918
.財務活動によるキャッシュ・フロー -			
1. 短期借入金の純増加額又は純減少額()	650	1,013	295
2. 長期借入金及び社債の純減少額	26,324	7,250	6,917
3. 配当金の支払額	2,324	1,863	1,914
4. その他	892	458	475
財務活動によるキャッシュ・フロー -	27,106	10,585	9,603
.現金及び現金同等物に係る換算差額	2,442	800	712
.現金及び現金同等物の増加額又は純減少額()	295	7,629	8,610
.現金及び現金同等物の期首残高	97,901	89,291	89,291
.現金及び現金同等物の期末残高	97,605	81,661	97,901

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

【四半期財務情報の作成等に係る事項】

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無

- ・特別修繕引当金……ガラス溶解炉の定期修繕に係る費用の当下半期における繰入見積額を期間に基づいて配分しています。
- ・減価償却費……減価償却費の年間見積額を期間に基づいて配分しています。
- ・法人税、住民税及び事業税……四半期損益計算書の税引前当期純利益に、年間予測税率を乗じた税金費用を未払法人税等及び繰延税金資産に区分し計上しています。

【四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更】

固定資産の減損に係る会計基準

当社及び国内連結子会社は、当期から、「固定資産の減損に係る会計基準」(「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会 平成 14 年 8 月 9 日)及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第 6 号 平成 15 年 10 月 31 日)を適用しています。これにより税金等調整前四半期純利益は 10,236 百万円減少しています。

【追加情報】

1. 子会社の解散について

欧州での CRT 用ガラス市場の急激な縮小に伴い、平成 17 年 10 月 28 日開催の当社取締役会において、英国 CRT 用ガラス製造子会社ニッポン・エレクトリック・ガラス UK Limited を解散することを決議し、同子会社は同年 12 月に生産を停止しました。これに伴い、当期末において約 160 億円の特別損失が発生するものと見込んでいます。

なお、同子会社の第 3 四半期の決算日は 9 月 30 日であり、また、現時点で解散を反映した同子会社の財務諸表の入手が困難なため、当第 3 四半期において上記損失は織り込んでおりません。

2. 退職金・退職年金制度の改訂について

平成 17 年 10 月 28 日開催の当社取締役会において、平成 18 年 3 月 31 日をもって、当社社員の退職金制度を改訂し全額前払いするとともに、税制適格退職年金制度を廃止し確定拠出年金制度を拡充することを決議しました。これに伴い、当期末において約 80 億円の特別損失が発生するものと見込んでいます。

5. セグメント情報

(1) 事業の種類別セグメント情報

当社グループの事業は、「ガラス事業」と「その他」に区分できますが、当第3四半期、前第3四半期及び前期ともに全セグメントの売上高の合計、営業利益の金額の合計額に占める「ガラス事業」の割合がいずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しています。

(2) 所在地別セグメント情報

当第3四半期(17/4~17/12)

	日 本	アジア	その他の地域	計	消去又は全社	連 結
売上高及び営業損益	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	110,974	92,208	16,066	219,250		219,250
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	67,167	6,138	611	73,917	(73,917)	
計	178,141	98,346	16,678	293,167	(73,917)	219,250
営 業 費 用	135,780	97,111	19,751	252,642	(73,314)	179,328
営業利益又は営業損失()	42,361	1,235	3,072	40,524	(602)	39,921

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

2. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっています。

3. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) ア ジ ア.....マレーシア、インドネシア、中国、韓国、台湾

(2) その他の地域.....米国、メキシコ、英国

【表示方法の変更】

前期まで1セグメントとして開示していた「アメリカ」及び「ヨーロッパ」は売上高の合計に占める重要性が相対的に低くなったことから当期よりそれぞれ「その他の地域」に含めることとしました。なお、前期までの区分によった場合の所在地別セグメント情報は、次のとおりです。

当第3四半期(17/4~17/12)

	日 本	アメリカ	アジア	ヨーロッパ	計	消去又は全社	連 結
売上高及び営業損益	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売 上 高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	110,974	9,083	92,208	6,983	219,250		219,250
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	67,167	222	6,138	389	73,917	(73,917)	
計	178,141	9,305	98,346	7,372	293,167	(73,917)	219,250
営 業 費 用	135,780	9,810	97,111	9,940	252,642	(73,314)	179,328
営業利益又は営業損失()	42,361	504	1,235	2,567	40,524	(602)	39,921

前第3四半期（16/4～16/12）

	日本	アメリカ	アジア	ヨーロッパ	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	115,560	25,717	81,082	14,081	236,442		236,442
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	57,289	522	4,301	133	62,246	(62,246)	
計	172,850	26,239	85,384	14,215	298,689	(62,246)	236,442
営業費用	140,840	31,704	76,854	13,270	262,670	(63,105)	199,564
営業利益又は営業損失()	32,009	5,465	8,530	944	36,018	858	36,877

前期（16/4～17/3）

	日本	アメリカ	アジア	ヨーロッパ	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	149,247	28,011	114,447	18,491	310,198		310,198
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	80,796	624	5,646	219	87,287	(87,287)	
計	230,044	28,635	120,093	18,711	397,485	(87,287)	310,198
営業費用	187,869	33,539	107,447	18,016	346,873	(87,783)	259,089
営業利益又は営業損失()	42,175	4,904	12,646	694	50,612	496	51,108

- (注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。
 2. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっています。
 3. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域
 (1)アメリカ.....米国、メキシコ
 (2)アジア.....マレーシア、インドネシア、中国、韓国、台湾
 (3)ヨーロッパ.....英国

(3)海外売上高

当第3四半期（17/4～17/12）

	アジア	その他の地域	計
海外売上高	百万円 111,623	百万円 26,466	百万円 138,089
連結売上高			百万円 219,250
連結売上高に占める海外売上高の割合	% 50.9	% 12.1	% 63.0

- (注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。
 2. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっています。
 3. 各区分に属する主な国又は地域
 (1)ア ジ ア.....マレーシア、インドネシア、中国、韓国、台湾など
 (2)その他の地域.....米国、メキシコ、英国など
 4. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高です。

【表示方法の変更】

前期まで1セグメントとして開示していた「アメリカ」及び「ヨーロッパ」は連結売上高に占める重要性が相対的に低くなったことから当期よりそれぞれ「その他の地域」に含めることとしました。なお、前期までの区分によった場合の海外売上高は、次のとおりです。

当第3四半期（17/4～17/12）

	アメリカ	アジア	ヨーロッパ	その他の地域	計
海外売上高	百万円 11,145	百万円 111,623	百万円 14,263	百万円 1,057	百万円 138,089
連結売上高					百万円 219,250
連結売上高に占める海外売上高の割合	% 5.1	% 50.9	% 6.5	% 0.5	% 63.0

前第3四半期（16/4～16/12）

	アメリカ	アジア	ヨーロッパ	その他の地域	計
海外売上高	百万円 27,218	百万円 108,535	百万円 23,269	百万円 838	百万円 159,862
連結売上高					百万円 236,442
連結売上高に占める海外売上高の割合	% 11.5	% 45.9	% 9.8	% 0.4	% 67.6

前期（16/4～17/3）

	アメリカ	アジア	ヨーロッパ	その他の地域	計
海外売上高	百万円 30,872	百万円 147,064	百万円 30,478	百万円 1,086	百万円 209,501
連結売上高					百万円 310,198
連結売上高に占める海外売上高の割合	% 10.0	% 47.4	% 9.8	% 0.3	% 67.5

- (注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。
 2. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっています。
 3. 各区分に属する主な国又は地域
 (1)アメリカ.....米国、カナダ、メキシコ、ブラジルなど
 (2)アジア.....マレーシア、インドネシア、中国、韓国、台湾など
 (3)ヨーロッパ.....英国、ドイツ、オーストリアなど
 (4)その他の地域.....オーストラリアなど
 4. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高です。

6. 販売の状況

セグメント	部門	区分	当第3四半期 (17/4~17/12)		前第3四半期 (16/4~16/12)		増減		前期 (16/4~17/3)	
			金額	構成比	金額	構成比	金額	比率	金額	構成比
ガラス事業	情報・通信関連部門	CRT(ブラウン管)用ガラス	51,869	23.6	105,678	44.7	53,809	50.9	130,349	42.0
		NON-CRT用ガラス(平面ディスプレイ用及び光・電子デバイス用ガラス)	120,550	55.0	82,413	34.9	38,137	46.3	115,204	37.2
		計	172,420	78.6	188,092	79.6	15,672	8.3	245,554	79.2
	その他部門	ガラスファイバ	17,712	8.1	17,858	7.5	146	0.8	23,578	7.6
		建築・耐熱・照明薬事用その他	28,039	12.8	29,524	12.5	1,485	5.0	39,783	12.8
		計	45,752	20.9	47,383	20.0	1,631	3.4	63,362	20.4
	ガラス事業計		218,172	99.5	235,475	99.6	17,303	7.3	308,917	99.6
その他		1,077	0.5	966	0.4	111	11.5	1,281	0.4	
合計		219,250	100	236,442	100	17,192	7.3	310,198	100	

- (注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。
2. 上記の金額はセグメント間取引の相殺除去後の数値です。